

承認文書:
(大腸がん028)mFOLFOXIRI・Bev
化学療法登録書

閉鎖式パル輸液セット (フィルター付)

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID
患者氏名 @PATIENTNAME
診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力) 年 月 日

mFOLFOXIRI+アバスチン療法			14日/1コース
		レボホリナート	
アバスチン	カンプト	オキサリプラチン	5-FU CVポートより46時間持続静注
※30~90分	60分	120分	
【参考】	アバスチン	5mg/Kg	
	カンプト	150mg/m ²	
	レボホリナート	200mg/m ²	
	オキサリプラチン	85mg/m ²	
	5-FU	持続静注	2400mg/m ²

※アバスチン投与時間:初回は90分、2回目は60分、3回目以降は30分に短縮可

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

※メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。			
※day1のイメンド(125mg)は処置、day2・day3のイメンド(80mg)は処方			
※day2・day3・day4 デカドロン錠0.5mg 16錠/日 分2 朝昼食後			
①day01			
療法プロトコール			
Rp.	イメンドCap	125mg	内服
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用
Rp.2	生理食塩液 アロキシ デキサート	100ml 1A 3A	30分 点滴
Rp.3	生理食塩液 アバスチン	100ml ()mg	※90分 点滴
Rp.4	5%ブドウ糖 カンプト	250ml ()mg	1時間 点滴
Rp.5	5%ブドウ糖 レボホリナート	250ml ()mg	2時間 点滴
Rp.6	5%ブドウ糖 オキサリプラチン	250ml ()mg	2時間 点滴
Rp.7	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.8	生理食塩液50ml 5-FU	50ml★ ()mg	
インフューザーポンプより 46時間持続			
Rp.9	生食シリンジ	10ml	ポートフラッシュ
14病日に休薬完了			
★「(フリーコメント)生食で全量100mlにする」→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する			
★5-FUが2500mg未満の場合は生食100mlに変更する			
★全量を変更する場合は、生食の投与量を変更し、フリーコメントを行削除する			
②day01(2回目以降)・・・登録書・説明書抜き			
Rp.2 アバスチン投与時間※60分で設定			

Rp.5とRp.6
同時に開始